

# 京都 やましろ旅のたより

盛夏号

今年も川面にかがり火が輝いています



羽根がはばたき、炎が揺れる  
鵜匠の手綱がきゅっとしなる  
川面にゆらめくかがり火のなかを  
するっと鵜がもぐってゆく

夏の風物詩、宇治川の鵜飼が人気を集めています。

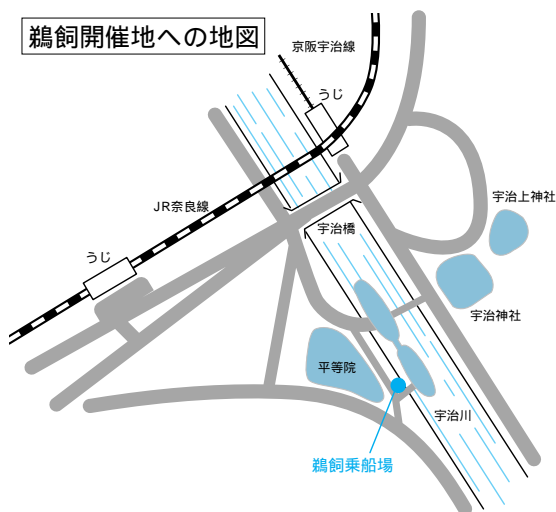
宇治川の鵜飼は、平安時代に始まったとされ、山城地方の夏の恒例行事としてすっかり有名です。

京都駅から、鵜飼開催地までもわずか30分ほどの近さです。JR宇治駅へは、快速で京都駅からわずか17分、京阪宇治駅へは三条京阪から40分なので、6時半からの乗船でもゆっくり楽しんで京都まで戻れます。

鵜飼は、全国の12地域で行われており、京都では嵐山と、ここ宇治で開催されています。宇治では16羽の鵜がいますが、鵜は、海鵜が捕獲できる、茨城県日立市の伊師浜海岸から運ばれてきます。

鵜匠は全国に数あれど、女性の鵜匠は全国で4人だけ、宇治川ではそのうち2人が活躍しています。

(続きは4面に)



## 「京都やましろ旅のたより」リニューアルしました!!

今回号より、リニューアルして再スタートしました。山城地方は、平安京以前から発展した歴史的にも魅力のある地域で、景勝地もありますし地域のイベントなどもたくさんあります。

年間4回の発行予定で、紙面構成も工夫していきます。旬の情報として、山城地域観光のお役に立つことができたいと思います。

# やましる歳事記

## 8月

Pick Up

4日(土) 笠置夏まつり

場所：笠置町笠置大橋下流  
問合：笠置夏まつり実行委員会 ☎0743-95-2159

午後1時から魚つかみ大会や宝さがし大会が行われ、午後8時から花火が打ち上げられる。

10日(金) 第47回宇治川花火大会

場所：京都府立宇治公園(中の島)  
問合：宇治市観光協会 ☎0774-23-3334

Pick Up

今年も「源氏ろまん」をテーマに優雅な70種7,000発が宇治橋下流で午後7時45分から打ち上げられる。山が近いので迫力のある音がお腹に響く。

16日(木) 木津川灯籠流し

場所：笠置町笠置大橋下流  
問合：笠置町観光協会 ☎0743-95-2159

Pick Up

19日(日) 七夕まつり(旧暦7月7日)

場所：観音寺(大山崎町字大山崎)  
問合：観音寺 ☎075-956-00168

木津川市の泉橋寺では日本一大きいといわれる石仏地藏があり、地藏祭りが行われる。

住職の念仏に合わせて子供たちが百万遍の数珠を回して祈願する。山城地方では、街角に「お地藏さん」があり、各町内でこどもが主役のお祭りとして親しまれている。



19日(日) 地藏盆のとうろう張り・盆おどり

場所：長福寺(宇治田原町大字湯屋谷)8  
問合：長福寺 ☎0774-88-2240

24日(金) 泉橋寺(せんきょうじ)地藏祭り(数珠繰り)

場所：泉橋寺(木津川市山城町)  
問合：泉橋寺 ☎0774-86-2426

Pick Up

25日(土) 納涼夏まつり

場所：長岡天満宮(長岡京市天神)  
問合：長岡天満宮 ☎075-951-1025

八朔とは、旧暦8月1日のことで、この日、師匠や世話になった人々に贈り物をする風習があり神社では収穫が終わった早生米を神前に供える。

佐山の雙栗神社(さぐりじんじゃ)では8月31日を八朔の日として神事があり、神饌を供えて八朔の儀を行う。

31日(金) 八朔(はっさく)祭

場所：雙栗神社(久御山町佐山)  
問合：雙栗神社 ☎0774-43-2622

## やましるの特産品紹介 第1回 宇治田原町

### 抹茶パフェ

宇治田原町は日本緑茶の発祥の地。町内にはお茶にちなんだスイーツを販売しているお店も多いです。

これから暑くなる季節にお勧めなのが「抹茶パフェ」緑茶の産地ならではの抹茶味のアイスはとても美味しいですよ!



### 宗圓香(そうえんこう)

少し疲れた時にお茶の甘い香りで気分を癒してみたいかがですか?この「宗圓香」はお茶の粉が20%含まれているお香です。商品開発に関わった宇治田原商工会女性部の谷口さんにお話を伺いました。「日本緑茶の発祥の地である宇治田原をPRするために、日本緑茶の祖・永谷宗円から名前をいただきました。女性部員でアイデアを出し合い、町内外の方に少しでも使っていただきたいと思っています。」

宇治田原町内のお店でのみ販売されています。

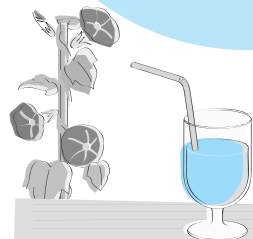
## 耳より情報

「宇治清水(うじしみず)ってご存じですか?

「グリーンティ」のことです。

抹茶に砂糖を入れた飲み物で、水で簡単に作れますし、牛乳で飲んでもおいしいです。お茶の小売店で売っており、「宇治清水」の名前で冷水器に入って1杯毎売っていることもあります。

この季節、元祖抹茶スイーツはどうですか。



# 9月

1日(木)	<b>大瀧祭</b> (おおたきまつり)
	場所: 大瀧 (宇治田原町大字湯屋谷) 問合: 湯屋谷会館 ☎0774-88-2204
2日(金)	<b>金胎寺大護摩法要</b> (こんだいじだいごまほうよう)
	場所: 金胎寺 (和束町原山) 問合: 和束町農村振興課 ☎0774-78-3001
2日(金)	<b>恋志谷神社</b> (こいしだにじんじゃ) <b>秋の大祭</b>
	場所: 恋志谷神社 (南山城村南大河原) 問合: 南山城村産業生活課 ☎0743-93-0101
15日(土)	<b>勅祭石清水祭</b> (ちよくさいいわしみずさい)
	場所: 石清水八幡宮 (八幡市八幡高坊) 問合: 石清水八幡宮 ☎075-981-3001
23日(祝)	<b>三重塔 (国宝) 開扉</b>
	場所: 浄瑠璃寺 (木津川市加茂町西小札場) 問合: ☎0774-76-2390
30日(日)	<b>饗応の相撲</b> (アーエーのすもう)
	場所: 涌出宮 (木津川市山城町平尾) 問合: 涌出宮 (和伎神社) ☎0774-86-2639
30日(日)	<b>秋の城陽スタンプラリー</b>
	集合場所: JR奈良線長池駅前 申込・問合: 城陽市観光協会 ☎0774-56-4019
9月30日~ 10月2日	<b>水度神社</b> (みとじんじゃ) <b>例祭</b>
	場所: 水度神社 (城陽市寺田水度坂) 問合: 水度神社 ☎0774-53-9870

## Pick Up

平安時代から行われている放生祭で、葵祭り、春日祭りと共に日本三大勅祭。

神幸は夜中から明け方に三基のみこしが行列をなし、朝には放生川に魚や鳥を放して胡蝶の舞が奉納される。



## Pick Up

浄瑠璃寺

九体阿弥陀堂 (国宝) の九体阿弥陀仏 (国宝) は圧巻である。三重塔 (国宝) は月に一日だけ開扉される。中には、板絵着色十六羅漢像を始め、重文の仏像などが納められている。池を中心に浄土の世界を現した美しい庭園も見どころ。

交通: JR関西本線加茂駅からNCバス「浄瑠璃寺前」下車1分

## Pick Up

緑あふれる田園都市・城陽を巡りながら、途中7つのスタンプを集めるスタンプラリー。コースの最後にはいも掘り体験もあり。(申込要、雨天中止)

申込: 9/11より先着200名

城陽市観光協会 電話0774-56-4029

集合: JR奈良線長池駅前 午前9時

参加費: 300円

## 京おとくに・観光文化検定試験

乙訓の歴史を知りたい!

訪れる人におもてなしの意識向上を図りたい!

と思っている人は、ぜひチャレンジしてみたいはかがですか?

試験日時: 平成19年10月28日(日)

場所: 大阪成蹊大学芸術学部  
京都・長岡京キャンパス

申込期間: 平成19年8月20日~9月20日

受験料: 2,000円

問合せ先: NPO法人 長岡京市民活動センター  
京おとくに・観光文化検定実行委員会  
TEL. 050-7105-8505



# 10月

10月上旬	<b>京田辺市茶まつり</b>
	場所: 一休寺 (京田辺市薪里ノ内) 問合: 京田辺市農政課 ☎0774-63-1122
10月上旬	<b>栗栖神社祭り</b>
	場所: 栗栖神社 (笠置町笠置栗栖) 問合: 笠置町教育委員会 ☎0743-95-2726
4日(木)~ 7日(日)	<b>田原祭 (三社祭)</b>
	場所: 御栗栖神社、大宮神社、三宮神社、お旅所 (宇治田原町) 問合: 宇治田原町総務課(0774-88-2250)
7日(日)	<b>宇治茶まつり</b>
	場所: 宇治橋~興聖寺~中の島付近 (宇治市宇治) 問合: 宇治商工会議所内 宇治茶まつり奉賛会 ☎0774-23-3101
7日(日)	<b>上奈良ずいきみこし</b>
	場所: 御園神社 (八幡市上奈良御園) 問合: ずいきみこし保存会 ☎075-981-2692
10月中旬	<b>三宮コンサート~和みの夕べ</b>
	場所: 三宮神社 (宇治田原町大字立川) 問合: 宇治田原教育委員会 ☎0774-88-5850
10月中旬	<b>泣き相撲</b>
	場所: 有市国津神社 (笠置町有市平ノ畑) 問合: 笠置町教育委員会 ☎0743-95-2726

# この人に注目

## 今回は、女性鵜匠お二人にお話を聞きました。

澤木万里子さんは、今年で6年目。鳥が好きで鳥にかかわる仕事がしたいと、鵜匠を選ばれました。

宇治川の鵜飼のみどころは、かなり近くまで舟が寄ってみられるというところですよ。

炎の熱さまで体感でき、鵜の様子もしっかりわかるので、『ぜひ、間近で躍動的に輝く鵜と魚をみてほしい』ということでした。

江崎洋子さんは、昨年からの見習い期間を経て、今年が独り立ちの年です。写真家のアシスタントとして働いていたが、鵜飼に興味を持ち見学し思い切って飛び込みました。『それぞれの鵜の性格や相性に合わせてよりうまく操れるよう毎日努力しています』ということでした。

お二人とも、笑顔がすてきな女性ですが、風折烏帽子をかぶり、腰蓑を付けて一旦舟に乗ると仕事人のきりっとひきしまった顔となり、伝統と観光を支える力強さがうかがえました。

この夏、ぜひ乗船し、鵜飼を楽しんでみてはいかがでしょうか。



◀写真左側から澤木さん江崎さん

## Information

開催期間：6月23日(土)～9月30日(日)  
ただし、9月4日(火)及び5日(水)は休業日 宇治川の増水時は中止されることもあります。

お問い合わせ：宇治市観光協会(0774-23-3334) <http://www.kyoto-uji-kankou.or.jp>

お申し込み：(有)宇治川観光通船(0774-21-2328)

### 問い合わせ先

向日市産業振興課 (向日市観光協会)	075-931-1111(代)	八幡市観光案内所	075-981-1141
長岡京市商工観光課	075-955-9515	京田辺市産業政策課 (京田辺市観光協会)	0774-64-1364
長岡京市観光協会	075-951-4500	井手町産業課	0774-82-6168
大山崎町経済環境室	075-956-2101(代)	宇治田原町産業振興課	0774-88-6638
宇治市商工観光課	0774-22-3141(代)	木津川市産業振興課	0774-75-1220
(社)宇治市観光協会	0774-23-3334	加茂町観光協会	0774-76-8170
JR宇治駅前観光案内所	0774-22-8783	笠置町総務企画課	0743-95-2301(代)
近鉄大久保駅観光案内所	0774-46-2171	笠置町商工会 (笠置町観光協会)	0743-93-2159
城陽市産業活性化室	0774-56-4019	和束町農村振興課	0774-78-3001(代)
城陽市観光協会	0774-56-4029	精華町産業振興課	0774-95-1903
久御山町産業課	075-631-9964	南山城村産業生活課	0743-93-0101
八幡市商工観光課 (八幡市観光協会)	075-983-1111(代)	京都府山城広域振興局商工観光室	0774-21-2103

編集・発行：京都府山城広域振興局 商工観光室  
〒611-0002 京都府宇治市宇治若森7-6  
E-mail:yamasin-no-shoko@mail.pref.kyoto.jp

インターネットでもごらんいただけます。

<http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/no-shoko/tayori.html>